

～西区子ども会育成連合会～

指導者研修会  
報告書

2015年（平成27年）4月18日（土）  
13：15～  
西市民センター



【全体会】

テーマ 『子ども会ってなあ～に?』

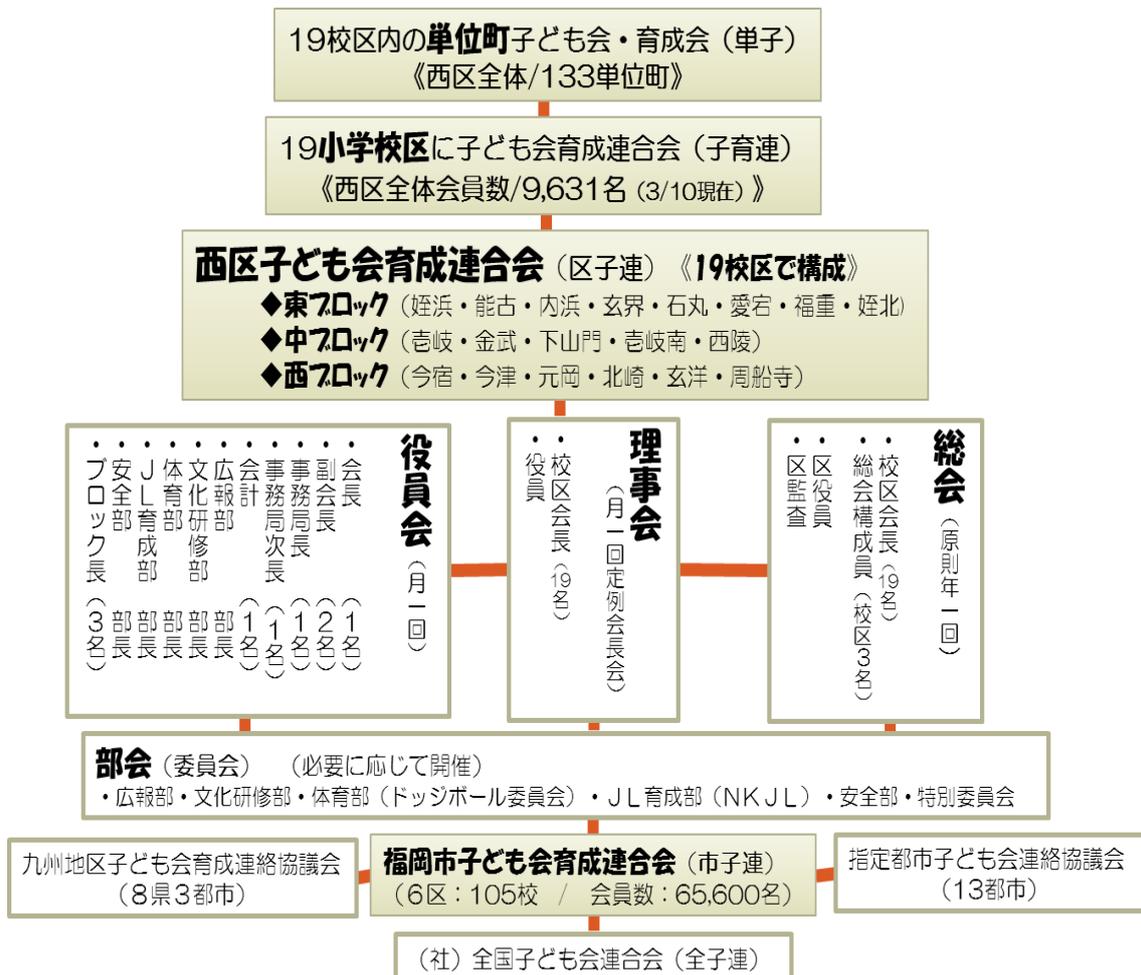
☆子ども会とは?

ひとことで言うと・・・「スポーツや文化行事、社会奉仕などを  
通し、異年齢活動を体験する場です。」生きて働く力を育てる”  
を目標にしています。」

①子ども会の歴史

子ども会の源流は、江戸時代における藩士の師弟の「遊びの辻」や、庶民の  
寺小屋にまで至る。1965年(昭和40年)全国子ども会連合会が発足。

②組織図 (西区子ども会育成連合会の場合)



\* 単位町子ども会

各自治会（町内）単位で形成された子ども会 例えは・・・〇〇校区〇〇1丁目子ども会

\* 育成会

子ども会活動が機能するようにサポートをする育成者（大人）の組織

\* 育成会の役割

活動の場の確保、予算計画等。子どもの主体性を尊重しながら指導・助言をする

\* ブロック （表参照）

\* 部会 （表参照）

\* ジュニアリーダー・シニアリーダー

ジュニアリーダー→中学生・高校生のリーダー

シニアリーダー→18歳～25歳までの青年 各校区が推薦する。西区現在 82名

③ 西区子ども会育成連合会の主な行事

\* 7月 親善球技大会（ソフトボール・ドッジボール）

【目的】→ 『体力向上とスポーツを通して子どもたちの親善と交流』

平成26年度参加校区 ソフトボール16校区 ドッジボール14校区

\* 8月 地域づくりはリーダーづくり 子どもリーダー泊研修

【目的】→ 『各校区の子どもリーダーが、他校区の子どもたちと様々な交流体験をすることにより、生きる力を育て、地域に活力を与える活動の出来る子どもリーダーを育成する。』

また、NKJL が企画し運営することにより、ジュニアリーダーのレベルアップを図る』

H26年度参加校区 子どもリーダー 73人 ジュニアリーダー 31人  
シニアリーダー・育成者 14人 合計 118人

\* 11月 文化祭 みんなのステージ

【目的】→ 『情操教育を目的とした、文化事業・伝統文化の継承』

H26年度出演校区・団体 8校区&1団体

\* 1月 新年子ども会交歓会（各ブロックにて開催）

【目的】→ 『新年を迎えた1月に、低学年から高学年まで楽しめるイベントを通し、特に他校区の子ども達との親善と交流』

H26年度参加人数 東ブロック 126人 中ブロック 91人 西ブロック 104人  
合計 321人



## 子ども会ってなんで必要なの???

本来子どもたちは遊ぶことが大好きです。少しの合間を縫って遊ぶ名人なのです。昔ならどこでもあった広場で、夕方遅くまで外にいても、誰かしら気づいた大人が注意してくれた地域性。そんな当たり前のことが、知らず知らずのうちにその光景を見ることがなくなってしまいました。

また、高学年が小さい子の面倒を見て、いい意味でのガキ大将を発揮し、喧嘩していじめられていればかばったり、仲裁に入ったりして遊びの中心的役割を果たす子どもが見受けられなくなっています。

特に最近では、その機会と場を失っていると言わざるを得ません。携帯、インターネット、ゲーム等、人間と直接の関わりを持たずに成長した子どもがどのような大人になり、上手に人間関係を保持できるのでしょうか。

子ども会とは、異年齢集団活動を体験する場です。遊びの中から、各人が自分の頭で考え、行動し、その結果について責任をとっているかどうか、相手の立場になってものを考えているかどうか、また自分と異なった意見に対して寛容であるかどうか等、工夫や知恵が生まれ、ルールを学び体験することによって、社会教育が養われます。

家庭のしつけ、学校教育が大切なことは当然ですが、仲間との遊びを通しての共通体験が大切です。

子どもの目の高さにあわせてまわりを見てください。また、子どもがいま何を考え、行動しようとしているのか、子どもの目線にあわせてみてください。失敗してガックリ。負けて涙する。おもしろかったら目を輝かせて話しかけてきませんか？

子どもたちは感動する心、それを与える心を持っています。それを受け入れる器、それが子ども会ではないでしょうか。

